



図書だより

令和6年11月
網干高等学校図書館

開館曜日・時間

昼休み：(月・火・水・木・金) 12:45~13:10 放課後：(火・水・金) 15:45~16:30

* (月・木)は7限のため閉まっています。



11月もいつの間にか半分を過ぎました。行事の多かった2学期ですが、あとは球技大会を残すだけになりました。12月の午前中授業になれば、2限目以降の休み時間に開けています！

読書に、探究に、勉強にとどんどん利用してくださいね。



秋本番！いろいろな秋に出会う！

読書の秋 海外文学を読む

『星の王子さま』

とても有名なこの本、ちゃんと最後まで読んだ人、どのくらいいるかな？砂漠に不時着した王子さまの語る話は、きっと今読むと、心に響くはず…。



食欲の秋

『とびきりおいしいおうちごはん』

どのメニューもすぐに食べたくなるくらい美味しそう。そして、一人でも作れる解説付きです。どれから作ろうかな？

芸術の秋

『目が見えない白鳥さんとアートを見にいこう』

美術館に行ったことはありますか？もし、目が見えない人と行ったらどうしますか？？白鳥さんは美術館が大好きです。そのわけは？



読書の秋 海外文学を読む

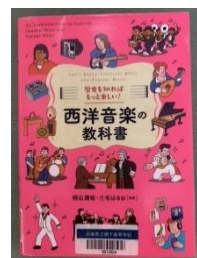
『赤毛のアン』

こちらも超が付くほど有名な物語シリーズです。卒業までに、1から読んで、アンの人生と一緒に歩んでみませんか？

芸術の秋

『西洋音楽の教科書』

今、あなたが聞いている音楽のルーツはどこだろう？クラシックからヒップホップまで、音楽のことが楽しくわかります。イラストも楽しいですよ♪



スポーツの秋

『強いからだをつくる部活ごはん』

運動をするには必要な栄養があります。しっかり食べて、しっかり動きましょう！

○ 新刊紹介 ○

『少年と犬』 (馳 星周)

東日本大震災で飼い主を亡くした犬の「多聞」とそれに関わる人々の物語を描きます。傷ついたり、悩んだりする人たちの前に現れる犬の多聞。様々な人の心に寄り添いながら多聞は、仙台から、南へ、南へといつしか移動してたどり着いたのは…



『ルックバック』 (藤本 タツキ)

絵の上手な藤本は学級新聞に4コマ漫画を描いていた。そこに、先生のアイデアで不登校の京本も漫画を書くことになった。自分より絵のうまい子がいることに驚いた藤本。そうして2人は共同で連載漫画を描くほどになった。ロングラン上映中のアニメの原作です。



『葉桜の季節に君を想うということ』 (歌野 正午)

私立探偵の成瀬は知り合いから、靈感商法についての調査を依頼される。そんな時、成瀬は自殺を図ろうとしていた女性を救う。それから事件が動き出す。あらゆるミステリーの賞を総なめにした1冊です。最後まで読まない謎は解けません！



『アリアドネの声』 (井上 真偽)

災害救助用ドローンの会社に勤めるハルオは、ある日仕事で訪れた町で巨大地震に遭遇する。救助の制限時間が迫る中、そこに一人取り残された目も見えない、耳も聞こえない、話すこともできない女性をドローンで誘導するという前代未聞のミッションに挑むことになった。果たして、ドローンで女性を救えるのか？？



『がんばっていきまっしょい』 (敷村 良子)

憧れの高校に入学した悦子は、初心者ばかりの仲間を集め、ボート部を作り毎日をボートに注ぎますが、大事な大会の前に体調を壊し出場できなくなりました。自分の居場所を見つけようと模索する姿は共感を呼びます。映画やドラマになったこともありますが、今年はアニメで復活しました。





タイトル	著者
葉桜の季節に君を想うということ	歌野 正午
少年と犬	馳星周
ルックバック	藤本 タツキ
アリアドネの歌	井上
がんばっていきまっしょい	後藤 寿一

これから入ってくる予定の本	
わたしたちは、海	カツセ マサヒコ
あん	ドリアン 助川
ぼくが生きてる、ふたつの世界	五十嵐 大
今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は	福德 秀介
世界一わかりやすい 筋肉のつながり図鑑	きまた りょう
足が速くなる解剖図鑑	高林 孝光
データリテラシー入門	友原 章典
大学生 学びのハンドブック [6訂版] (単行本)	世界思想社編集部
準備ができれば、廊下に掲示をします！！	

学年別貸し出しランキング 2024 年前半

今年になって、本を借りる人が増えていて、とてもうれしいなあと思っています。10月末時点で、貸し出し数が一番多いのは、1年生です。続いて3年生。2年生は部活の中心なこともあり忙しいと思いますが、時々には図書室に来てみてね！読みたい本が図書室になれば、リクエストボックスに読みたい本の名前を書いて入れてください。(本によっては買えない場合もあります。)

イラスト 募集します

毎年、3月に発行する読書感想文集『黎明』に掲載するイラストを募集します。テーマは「図書室で本を読む」です。図書室で本を読んでいる人や、図書室の様子などを絵にしてください。来年3月発行の『黎明』に掲載します。本にまつわる小さいカットも募集します！みんなの応募を待っています。(図書室に持ってきてね)

図書委員のおすすめの本 (2年生図書委員より)

『バナナの魅力を100文字で伝えてください』

「つたわる」という結果を達成するために、自分の心持ち、考え方、伝え方を説明した本。話すのが苦手、言いたいことがうまく伝わらないと感じている人におススメ。なぜ伝わらないのか、どうしたら理解してもらえるのか、その理由に気付くことができ、具体的な「伝わる」テクニックも書かれているため、すぐ実践することができ、「伝える」ではなく「伝わる」ことの重要性を知ることができます。



図書室より ★ ショートショートのおすすめ ★

「ショートショート」というのは、短くて不思議な超短編の小説です。あいだの時間や、電車の待ち時間、ちょっと暇なときなど気軽にページを開いて読めます。最近では、「悩み部」のシリーズや、「5分後」のシリーズなどがよく読まれますが、ショートショートの草分け的な作家といえば、星新一さんです。少し不思議な話、シュールな結末、ちょっと怖くもあるものも…。彼は生涯に1001のショートショートを作りました。時代も国も特定しない描き方の短い物語は、何十年も前に書かれたとは思えない今を予言するような話もあり驚きます。小学生のころ読んだという人も多いかと思いますが、今読むとまた違う印象をもつのでは??長い本が苦手な人、ぜひ手に取って見てください。

